

# 日本リハビリテーション連携科学学会

## 平成22年度社会リハビリテーション研究会・公開研修会のご案内

### 1 開催の趣旨：

障害のある方が地域でいきいきとした生活を送ることができるよう、地域生活への移行支援が求められており、そのひとつに障害のある方の「社会生活力を高める」支援があります。当社会リハビリテーション研究会は、今まで、「社会生活力プログラム」に関するマニュアル・実践書を発行し、プログラムの実施方法を広く学習・啓発するための公開研修会を行なっています。最近では、障害の多様化に伴い、幅広い分野の方々に参加していただいています。今年度も以下のように、公開研修会を開催いたしますので、皆様どうぞふるってご参加くださいますようお願いいたします。

2 主催： 日本リハビリテーション連携科学学会・社会リハビリテーション研究会

3 テーマ： 「社会生活力プログラムの理論と実践」

4 日時： 平成22年12月19日（日） 10：00～16：30

5 場所： 大田区立池上会館（予定） \*例年と開催場所が異なるので、ご注意ください。  
東京都大田区池上1-32-8、Tel. 03-3753-2241）  
東急池上線池上駅下車7分または、JR大森駅下車西口からバス本門寺前下車5分

6 参加費： 8,000円（テキスト『自立を支援する社会生活力プログラム・マニュアル』（中央法規）  
又は『地域生活を支援する社会生活力プログラム・マニュアル』（中央法規）、  
又は『実践から学ぶ「社会生活力」支援』（中央法規）、資料を含む）  
\*テキスト持参の方は、5,000円

### 7 プログラム：

- ① 講義「社会生活力プログラムの理論と概要」 奥野 英子（筑波大学）
- ② 『地域生活を支援する社会生活力プログラム・マニュアル 精神障害のある人のために-』の活用方法
- ③ 七沢更生ライトホームにおける社会生活力プログラムの取り組み  
青木 一男（神奈川県総合リハビリテーションセンター）
- ④ 特別支援学校卒業生に対する社会生活力プログラムの取り組み  
岡安 玲・香川 匡人（神奈川県立麻生養護学校）
- ⑤ 戸塚就労支援センターにおける「作業室（勉強会）」の取り組み  
甲方 裕之（戸塚就労支援センター）
- ⑥ 実践報告者を囲んでのグループ討議
- ⑦ 質疑応答・全体討議 など

8 参加対象者： 相談支援事業、自立訓練事業、就労移行支援事業、就労継続支援事業、施設入所支援事業、地域活動支援センター、障害者更生相談所、精神保健福祉センター、障害者支援施設、障害者就業・生活支援センター、特別支援教育の職員など

9 参加申込・問合せ方法： 裏面申込書をご記入の上、下記の研究会事務局までFAX送信して下さい。  
申込締切日は、平成22年10月末日とさせていただきます。

参加申込先	FAX： 03-3942-6895（筑波大学大学院 リハビリテーションコース事務局）
問合せ先	日本リハビリテーション連携科学学会・社会リハビリテーション研究会事務局 柳田 正明 E-mail：

